

CYBERSTORK
REAL MATERIAL

JOYN

SMART STATION
ジョインスマートステーション

サウンドアップキット NDSK01

取扱いマニュアル

このたびはお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ず本取扱いマニュアルをお読みいただき、
記載された内容にしたがって正しくお取付け作業を行って
ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

- お客様や他の方々への危害および財産への損害を未然に防ぐために、かならずお守りいただきたいことを以下でご説明します。
- 本取付けマニュアルではマツダ純正ナビオーディオシステム「マツダコネク」にJOYN smart station本体を取り付ける為に必要となるパーツの種類や手順についてご説明しております。
- JOYN smart station本体に同梱されている取扱い説明書を必ず併用して、取付け作業を行ってください。
- 本取付けマニュアルに従って正しく行ってください。指定以外の取付け方法や、指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合がございます。この場合は当社では一切の責任を負いかねます。
- 別売り製品の接続および取付けについては、別売製品に付属の説明書も併せてご覧ください。
- 必ず本製品、別売り本体に付属の部品を指定通りに使用してください。指定外の部品を使用すると機器内部の部品をいためたり、確実に固定できずに外れたりして危険です。

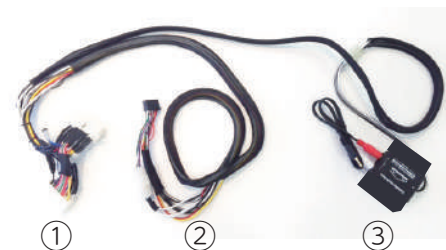
本製品内容物 一覧



- サウンドアップキット ※4chゲイン付きHI LOWコンバーター含む。 ×1
- 延長LANケーブル ×1
- 本取付けマニュアル ×1
コントローラー固定用
- 両面テープ ×1
本体・HI LOWコンバーター固定用
- マジックテープ ×5
- 脱脂クリーナー (接着面洗浄剤) ×1
- アングルステー ×1

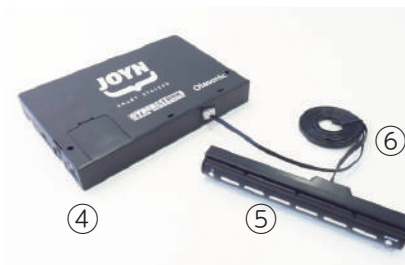
使用パーツの説明

サウンドアップキット



- ① 車両側コネクタと接続
- ② JOYN本体と接続
- ③ JOYN本体AUX INと接続
※NDロードスター用は
4ch HI LOWコンバーター
●ゲイン出荷時調整済

JOYN本体・コントローラー

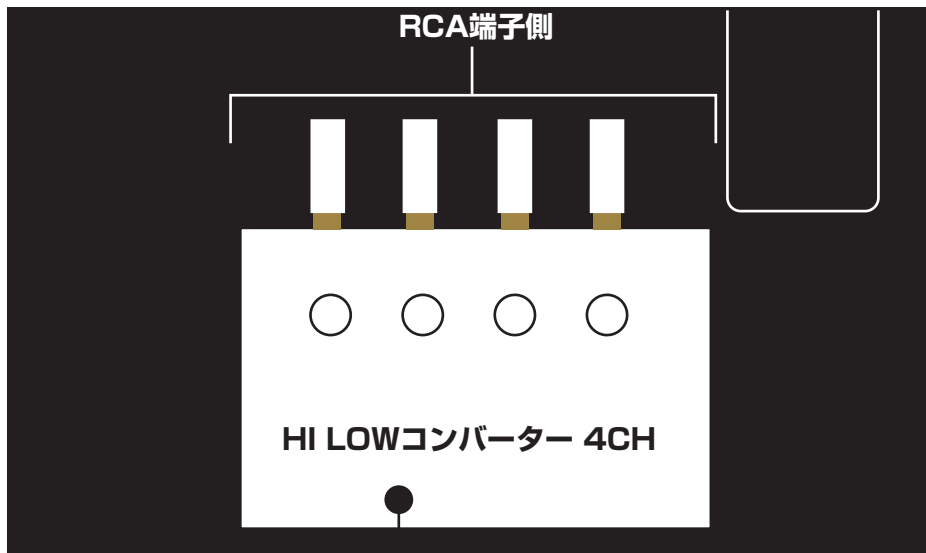


- ④ JOYN本体
- ⑤ JOYN本体付属
コントローラー
- ⑥ ④と⑤を延長LANケーブル
で接続

各フィルター機器の固定・設置について

貼付け・固定イメージ図

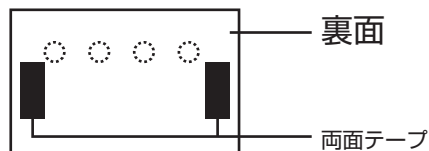
JOYN SMART STATION 本体 **前**



後

◆HI LOWコンバーター 4CH◆

同梱の両面テープ(5mm×20mm) 2枚を使用して、HI LOWコンバーター 4CH裏側の下図の位置に貼付けます。次にもう片方の保護ビニールを剥がしてJOYN本体上面の上図の向きで貼付け・固定を行います。この時、同梱の脱脂クリーナーで両面貼付け箇所を清掃を必ず行って下さい。



各フィルター機器のデフォルト設定とセルフ調整について

HI LOWコンバーター 4CH ゲイン調整



出荷時のデフォルト設定を MAX 地点から約-90 度の位置に調整しております。この調整はノイズ出音の軽減を目的としており、BOSE サウンドシステム搭載の実車両にて得た情報を元に最適な調整を行っております。お客様の好みによって調整される場合は、MAX 地点から約-90 度の位置を基準に調整作業を行われる事をおすすめいたします。

●拡大イメージ●

各調整ダイヤルには1箇所のみ尖っている指針があります。



調整ダイヤルの指針を MAX 位置から約-90 度回した位置で設定しています。

上記しました内容について、ご不明な点、ご意見等ございましたら下記連絡先までお問い合わせ下さい。

株式会社サイバーストック お客様コールセンター

TEL 0120-979-512

オープン時間 月曜～金曜(土日・祝日除く)9:30～17:30

所在地 〒509-7201 岐阜県恵那市大井町 2087-524

ホームページ <http://www.cyberstork.com>

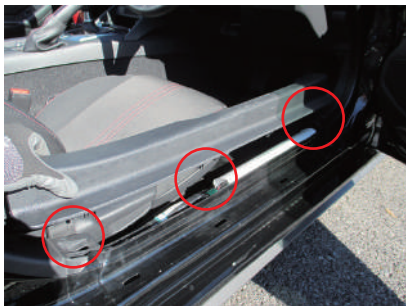
CYBERSTORK
REAL MATERIAL

取付け手順 1

【必ずお読みください】

※本取付け手順書の内容はノーマル標準車両に対しての推奨であり一例です。お車のグレードやオプション設定、その他付属パーツの有無によっては記載している車両パーツ取り外し手順、及び設置・固定の場所や方法を変更する必要があります。また、車両パーツその他付属パーツの脱着や製品取付けについてはお客様の自己責任にて、脱着・お取付け作業をお願い致します。当社では一切の責任を負いかねます。

1 運転席側スカッフパネルを上方向へ持ち上げるようにして外します。赤○の位置あたりにツメで留まっています。



2 運転席側ドアの樹脂パッキンを、画像赤○位置のピラー根元付近まで外しておきます。



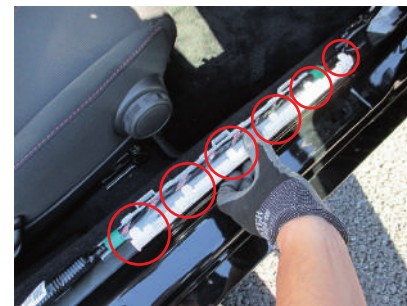
3 運転席側キックカバーパネルを取り外します。赤○位置の内張りクリップ(リベットタイプ)を外します。



4 赤○箇所のドアトリムクリップ付近を持ち、キックカバーパネル全体を手前に引き抜くように、取り外します。



5 サウンドアップキットを配線する為、運転席側スカッフプレート下の白い樹脂カバーのツメ(赤○)を外して開いておきます。



6 作業スペース確保の為、運転席シートベルトホルダー(赤○)からシートベルトを外しておきます。



7 作業スペース確保の為、運転席の座席位置・リクライニングを一番手前にスライド・リクライニングさせおきます。



8 運転席と助手席バーベゼルの間にあるウィンド・ディフレクターを上方向へ引き抜いて外します。赤○位置のツメで留まっています。



9 運転席側バーベゼルを取り外します。赤○の位置に内張り剥がしを差し込める程度のサービスホールがあります。



10 バーベゼル全体を手前に向かって取り外します。下面から順に上面へ向かって、内張り剥がしなどを使いながらツメを外します。



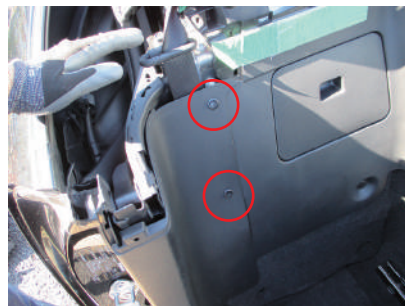
11 運転席側シートベルトアンカー周りのパネルを取り外します。赤○箇所の内張りクリップ(スクリュータイプ)を取り外します。



12 パネルの手前面を上方向に持ち上げながら外しつつシートベルトをパネルの隙間(赤○箇所)から抜き取り、完全に取り外します。



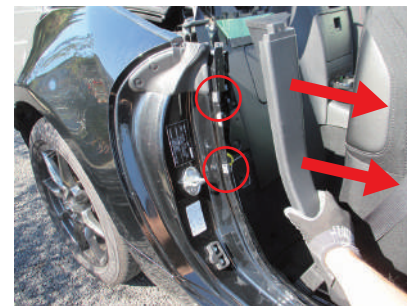
13 運転席裏側のバックパネルを取り外す為、赤○箇所2つの内張りクリップ(スクリュータイプ)を取り外します。



14 バックパネル裏側に、車体へ直接差し込んでいるツメが1箇所ありますので手前に引き抜くようにして外します。※赤○箇所ツメ位置



15 バックパネル全体を持って手前に引き抜くように取り外します。赤○箇所にバックパネルと車両とを繋ぐ金具で留まっています。



取付け手順 2

【必ずお読みください】 ※手順書 2 内で記載している「24P (24 ピン) カブラー」は、28 年 7 月以降に自動車メーカーがマイナーチェンジを行った各車種については「20P (20 ピン) カブラー」に仕様変更されております。該当の年式以降のマイナーチェンジを行った各車種にお乗りの方は「24P カブラー」を「20P カブラー」に読み替えて作業を行って下さい。また、自動車の製造年月日によってコネクタ位置が若干変更されている場合もございますのでご注意下さい。

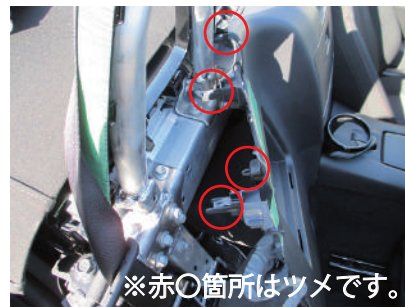
- 16** 運転席裏の小物入れスペースのカバーを取り外します。本手順書では、JOYN 本体などは全てこの中に設置・固定・配線します。



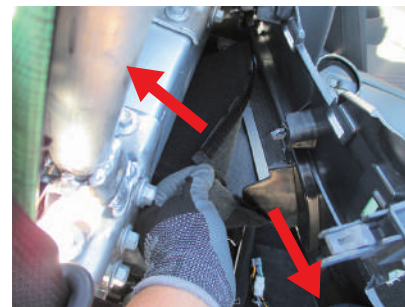
- 17** 画像赤○位置にある内張りクリップ(リベットタイプと普通のクリップ)を取り外します。



- 18** 作業スペースが確保できる程度にバックパネルを外します。
※任意にてバックパネルを全て外していただいて構いません。



- 19** サウンドアップキットを配線する為、小物入れ内側のフェルト生地を捲ります。マジックテープ式なので切る必要はありません。



- 20** 小物入れ表面側からサウンドアップキットの24Pカブラー側を差し入れ、フェルト生地を捲った箇所に通して配線を引き込みます。



- 21** 取り出した配線は、赤○のフック形状になっている金具の内側に入れ込んでおきます。※パネル類を戻した際パネルが浮かない様に。



- 22** ある程度の配線取り出しができれば、JOYN 本体にサウンドアップキットの本体コネクタと3.5φピンジャックをAUXへ差込みます。



- 23** JOYN 本体と、JOYN 本体の上に HILOW コンバーター類を設置・固定します。付属のマジックテープと両面テープをご利用下さい。



- 24** JOYN 付属コントローラー用 LAN ケーブルの配線を行います。配線を見えない様にする場合はこの時点でパネル裏に配線します。



- 25** この手順書ではセンターコンソールにコントローラーを設置・固定しています。※任意の場所に設置固定を行って下さい。



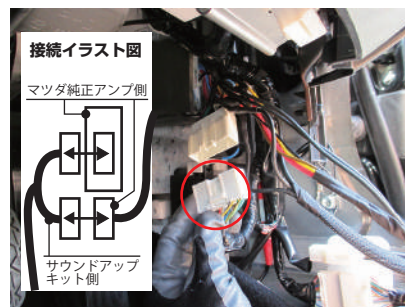
- 26** 取り出したサウンドアップキットのハーネス部分を、運転席側スカッフプレート下の白い樹脂パネルに配線します。



- 27** 画像赤枠が純正アンプユニットです。赤○の純正24Pカブラーのツメを押さえながら、手前に引き抜きます。



- 28** サウンドアップキット側24Pカブラーのオス(メス端子)側を純正アンプユニットへ。メス(オス端子)側を純正24Pカブラーと接続。



- 29** 動作確認を行います。出音や全ての動作で問題なければ逆の手順でパネル類を戻して作業完了です。



※サウンドアップキット使用時は既存ナビオーディオの音声出力をAUX INから製品本体へ入力する為、コントローラーのボタンで初期設定のBluetoothモードをAUXモードに切り替えてご使用ください。

サウンドアップキット利用時の各種設定



① サウンドアップキット利用時の音源切り替えについて

サウンドアップキットを利用して純正マツダコネクト(BOSEサウンドシステム含む)と併用する場合は、音声出力(HI LOWコンバーターのピンジャック)をJOYN本体AUX INへアナログ入力します。この時、JOYNコントローラーの入力をAUX(赤点灯)に切り替えて下さい。AUX利用時のコントローラーはVOLの+・-とgrooveボタンのみ利用可能です。

※JOYN本体のBluetoothと音楽再生機器をペアリングして使用する、本来の使用方法でも利用可能です。その場合、純正ナビオーディオの音声出力を車両スピーカーから出音させる事は原則できません。市販サテライトスピーカーなどを利用する必要があります。

② ボリュームバランスとナビオーディオ側フェーダー設定について

ナビオーディオ側のボリューム出力をいつも聴くstep数から徐々に上げていき音割れなどの歪みが発生するか確認します。ナビオーディオのダイナミックレンジを最大限に活かすため、音割れなど歪みが発生する限界ではなく、少し手前の「マージンを持った状態」でボリューム出力を設定するのが理想的です。ナビオーディオ側にフェーダー設定がある場合、サウンドアップキットによるJOYN本体への音声入力はナビオーディオのフロント2CH音声出力のみとなるため、ナビオーディオ側フェーダー設定はフラットにしてください。リア側にフェーダー設定を行うと出音しませんのでご注意ください。

※ボリューム出力の最大が100stepと仮定した場合、70step前後が「マージンを持った状態」を指します。

※JOYN本体のデフォルトVOL設定は20step(MAXから-20step)です。
JOYN本体のVOLは20step~30stepの間で設定が最適です。

③ 「groove」機能の設定について

サウンドアップキット使用時もJOYN本体で設定している「groove」機能を利用する事が可能です。お好みの音質で設定してください。

※「groove」機能についての詳細はJOYN本体取扱い説明書を参照下さい。